

平成29年度ホタテガイ採苗情報（第6報）

平成29年5月18日

発行：岩手県水産技術センター

協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター

関係漁業協同組合



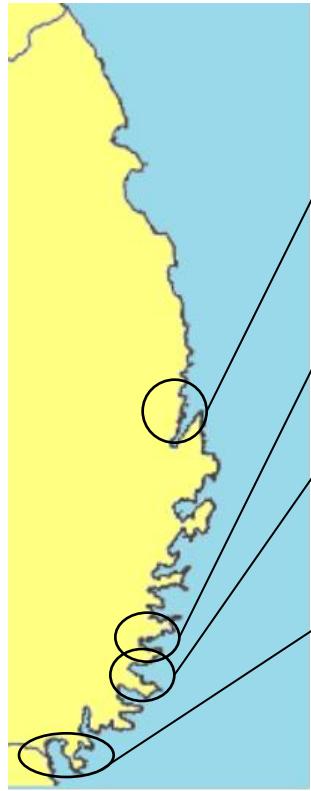
ホタテガイの稚貝の付着が進んでいます。

<調査結果の概要>

- 5月17日の唐丹湾の水深10m層の水温は10.4°Cで、透明度は10mでした。
- 唐丹湾では、ホタテガイの大型ラーバ及び付着稚貝数が増加しました。
- 唐丹湾のホタテガイの付着稚貝のうち、付着直後の稚貝が32%、付着後1日以上経過している稚貝が68%でした。
- ムラサキイガイ等、ホタテガイ以外のラーバも増加しています。

<青森県の状況（5月11日発行ホタテガイ採苗速報（第6報））>

西湾ではホタテガイの付着が進み、東湾では付着最盛期になっています。



淨土ヶ浜 5/16 10.2°C

0個/m³、1個/m³

5/8~5/16 157個/袋

ハカマ 5/16 10.5°C

5個/m³、3個/m³

— 一個/袋

唐丹 5/17 10.4°C

185個/m³、29個/m³

5/9~5/17 382個/袋

吉浜 5/12 - °C

74個/m³、71個/m³

— 一個/袋

黒崎 - °C

一個/m³、一個/m³

5/9~5/16 44個/袋

泊 - °C

一個/m³、一個/m³

5/8~5/15 236個/袋

調査点	調査日	水深10m層水温
ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)		
試験採苗器垂下期間		付着稚貝数

図1 各定点の調査結果

(国土地理院地図 国土地理院HPより)

次報は、5月24日頃に発行する予定です。

